

22年産春野菜の生産・出荷状況と今後の見通し について

(全国農業協同組合連合会)

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	キャベツ
----	------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農神奈川県本部	本年実績、見通し(A)	3,082	4,599	9,000	8,000	4,500	1,500
	前年実績(B)	4,633	7,281	7,350	6,791	3,395	1,132
	前年比(A)÷(B)	67%	63%	122%	118%	133%	133%
全農千葉県本部	本年実績、見通し(A)	782	900	3,000	3,500	5,000	7,500
	前年実績(B)	1,231	3,243	3,440	3,845	5,120	7,036
	前年比(A)÷(B)	64%	28%	87%	91%	98%	107%
JA愛知経済連	本年実績、見通し(A)	6,484	4,500	2,000	1,400	2,000	2,500
	前年実績(B)	6,094	4,190	1,900	1,204	1,653	2,124
	前年比(A)÷(B)	106%	107%	105%	116%	121%	118%
計	本年実績、見通し(A)	10,348	9,999	14,000	12,900	11,500	11,500
	前年実績(B)	11,958	14,714	12,690	11,840	10,168	10,292
	前年比(A)÷(B)	87%	68%	110%	109%	113%	112%

○生育状況と見通し

全農神奈川県本部	現状の生育・出荷状況 低温及び日照不足で生育が1週間前後遅れている。4月上旬の1日の出荷量は前年同日と比べても2～3割前後少なくなっている。
	5月の出荷見通し 例年4月20日前後が三浦地域の出荷ピークとなるが、本年は遅れており、25日過ぎになる見通し。例年ほどにまとまった出荷ピークとならない可能性もある。
全農千葉県本部	現状の生育・出荷状況 現在、冬場までの品種(春系305)から春物品種(金春・金系201)への端境期にある。 低温・日照不足の影響で生育は遅れ気味であり、前進傾向であった昨年に比べ2週間以上遅れているほか、雨による出荷減少もあり現在日量1～1.5万ケースと前年(日量3～5万ケース)を大きく下回っている。 当初は4月20日以降に徐々に増量すると見込まれていたが、現在は4月25日以降の増量予想に修正されている。
	5月の出荷見通し 5月以降出荷する部分の作付面積は、イタミ・品質低下が発生しがちな3月後半～4月上旬の出荷を回避し前後にずらす傾向があることや、メロンなど他品目からの転換により増加傾向にある。 出荷見通しは今後の天候次第の面が強いが、4月末あたりからの増量により、5月前半は前年をやや下回るものの5月後半以降は前年並み～前年をやや上回る出荷が見込まれる。
JA愛知経済連	現状の生育・出荷状況 秋冬キャベツは終盤で4月下旬に向けて減少していく。現状60,000ケース/日の出荷量となっている。 夏キャベツは冷え込みの影響で平年より10日程度生育遅れとなっている。
	5月の出荷見通し 夏キャベツの作付面積は前年比120%を超えており、ゴールデンウィーク明けから出荷は本格化してくる。 (備考:夏キャベツ=5月以降に出荷される寒玉系品種)

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	たまねぎ
----	------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
ホクレン	本年実績、見通し(A)	20,000	15,000	10,000	3,000	2,000	1,000
	前年実績(B)	22,000	17,000	12,000	4,000	2,000	1,000
	前年比(A)÷(B)	91%	88%	83%	75%	100%	100%
JAさが	本年実績、見通し(A)	1,963	7,500	7,700	7,900	9,300	6,700
	前年実績(B)	2,969	7,111	6,595	6,829	7,698	5,753
	前年比(A)÷(B)	66%	105%	117%	116%	121%	116%
全農兵庫県本部	本年実績、見通し(A)	40	80	150	1000	3300	3600
	前年実績(B)	25	55	128	814	2904	3078
	前年比(A)÷(B)	160%	145%	117%	123%	114%	117%
計	本年実績、見通し(A)	22,003	22,580	17,850	11,900	14,600	11,300
	前年実績(B)	24,994	24,166	18,723	11,643	12,602	9,831
	前年比(A)÷(B)	88%	93%	95%	102%	116%	115%

○生育状況と見通し

ホクレン	現状の生育・出荷状況（前年秋で収穫終了） 小玉傾向の作柄となった。 出荷終盤を迎え出荷量は漸減している。
	5月の出荷見通し 一部産地の出荷を残すのみで、出荷量は漸減していく。
JAさが	現状の生育・出荷状況（前年秋で収穫終了） 極早生種までは、生育期の曇天の影響によりやや小玉傾向だったため 出荷計画の見直しを行なった。 (4月:19930t→17,200t 5月:25,370t→23,900t) 早生種以降は平年並みの生育に戻ってきており平年並み収穫量に近い見込み。
	5月の出荷見通し 昨年と比較し、5月上旬以降の出荷の作型が増加しているため、 昨年より多い出荷量を見込んでいる。
全農兵庫県本部	現状の生育・出荷状況 寒暖の差が激しく、若干生育は遅れ気味。 しかし適雨もありまた病害虫の発生なく推移している。 今後、気温の上昇と共に玉太りは平年並みに回復する見込み。
	5月の出荷見通し 出荷量の増加(本格化)時期は、平年並で5月中旬前後を見込んでいる。 (GW前後から遠隔地への出荷も始まる見込み)

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	レタス
----	-----

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農茨城県本部	本年実績、見通し(A)						
	前年実績(B)	1258	2139	1979	1619	1321	607
	前年比(A)÷(B)	0%	0%	0%	0%	0%	0%
全農兵庫県本部	本年実績、見通し(A)	2,683	2,700	2,100	1,900	1,250	500
	前年実績(B)	2,767	3,302	2,316	1,749	1,218	487
	前年比(A)÷(B)	97%	82%	91%	109%	103%	103%
計	本年実績、見通し(A)						
	前年実績(B)						
	前年比(A)÷(B)						

○生育状況と見通し

全農茨城県本部	現状の生育・出荷状況 今週は32,000～33,000ケースの出荷日量。低温・日照不足の影響から平年よりも2Lの比率が少なく全体の出荷量も少ない状況が続いている。トンネル被覆の作型が終盤、次の作型である露地ものは定植期(2月)の降雨・降雪の影響もあって今後端境に入る見込み。
	5月の出荷見通し 5月は露地ものの出荷期になるが、天候不順が解消されれば昨年を上回る出荷となる見通し。
全農兵庫県本部	現状の生育・出荷状況 1月～2月低温・干ばつと3月後半から4月上旬低温と継続的な降雨の影響もあって生育は遅れ気味。4月計画5851tうち1381t(4/14時点)で進捗率は23.6%
	4月下旬～5月上旬にかけての出荷見通し 本日出荷で30,000c/s超え、今後気温上昇とともに天候が安定すればゴールデンウィークにかけて大玉(2L)比率が上がり出荷量も増加見込み。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	ほうれんそう
----	--------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農群馬県本部	本年実績、見通し(A)	274	350	260	220	260	250
	前年実績(B)	252	336	255	219	258	247
	前年比(A)÷(B)	109%	104%	102%	100%	101%	101%
全農埼玉県本部	本年実績、見通し(A)	150	180	170	120	130	130
	前年実績(B)	156	199	185	116	149	130
	前年比(A)÷(B)	96%	90%	92%	103%	87%	100%
全農岐阜県本部	本年実績、見通し(A)	49	100	150	280	410	500
	前年実績(B)	114	193	240	315	403	483
	前年比(A)÷(B)	43%	52%	63%	89%	102%	104%
計	本年実績、見通し(A)	473	630	580	620	800	880
	前年実績(B)	522	728	680	650	810	860
	前年比(A)÷(B)	91%	87%	85%	95%	99%	102%

○生育状況と見通し

全農群馬県本部	現状の生育・出荷状況 出荷は順調で3月も少なくはなかった。4月には平年並みの出荷量になっている。
	5月以降の出荷見通し 例年並みを見込む。
全農埼玉県本部	現状の生育・出荷状況
	5月以降の出荷見通し
全農岐阜県本部	現状の生育・出荷状況 12～2月播種分の出荷はほぼ前年並み 3月天候不順により播種量少なく、4月上旬～5月上旬頃まで出荷量は減少する見込み。
	5月以降の出荷見通し 5月上旬まで出荷量少なく、5月中旬以降、平年並みに戻る見込み。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	ねぎ
----	----

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農千葉県本部	本年実績、見通し(A)	770	850	630	400	400	300
	前年実績(B)	882	867	606	400	363	260
	前年比(A)÷(B)	87%	98%	104%	100%	110%	115%
全農茨城県本部	本年実績、見通し(A)	160	150	140	130	550	1,170
	前年実績(B)	234	202	166	151	605	1,138
	前年比(A)÷(B)	68%	74%	84%	86%	91%	103%
計	本年実績、見通し(A)	930	1,000	770	530	950	1,470
	前年実績(B)	1,116	1,069	772	551	968	1,398
	前年比(A)÷(B)	83%	94%	100%	96%	98%	105%

○生育状況と見通し

全農千葉県本部	現状の生育・出荷状況 2月以降の寒波や日照不足、降雨の影響で生育はやや遅れ気味。豊作だった前年に比べると2L級の比率がやや少なく、また降雨等で前年を下回る出荷がつづいているが、今後、天候に恵まれれば前年並まで回復する見込み。
	5月の出荷見通し 昨年は少雨から土寄せの遅れや生育不良が生じて平年を下回る出荷となったが、今年は病害の発生も少なく今のところ大きな障害はない。 今後の天候によるところも大きいが不作だった前年をやや上回る出荷を見込む。
全農茨城県本部	現状の生育・出荷状況 昨年のこの時期は春ねぎの出荷に加えて、暖冬により秋冬ものの残量も多く4月期としては過去最高の出荷となった。本年は低温・日照不足の影響から前年を下回る出荷となっている。
	4月下旬～5月上旬にかけての出荷見通し 5月後半には早い産地では夏ねぎが出揃ってくる。トンネル除去後の低温・干ばつにより太ものの少なかった昨年と比較すると、本年は水分は十分あるもののこれまでの低温・日照不足の影響から生育は遅れ気味で太りも悪い。作柄の回復は今後の天候次第。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	トマト
----	-----

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農栃木県本部	本年実績、見通し(A)						
	前年実績(B)						
	前年比(A)÷(B)						
JA熊本経済連	本年実績、見通し(A)	1,595	1,745	2,049	2,536	2,339	2,158
	前年実績(B)	1,557	1,587	2,020	1,884	2,634	2,559
	前年比(A)÷(B)	102%	110%	101%	135%	89%	84%
計	本年実績、見通し(A)	1,595	1,745	2,049	2,536	2,339	2,158
	前年実績(B)	1,557	1,587	2,020	1,884	2,634	2,559
	前年比(A)÷(B)	102%	110%	101%	135%	89%	84%

○生育状況と見通し

全農栃木県本部	現状の生育・出荷状況
	2月、3月の天候不順の影響で、花おち等がみられ、4月上旬で、前年比94%と少なかった昨年よりさらに少ない出荷となっている。 天気が続けば4月20日頃から微増を見込んでいたが、このところの天候でずれ込む見込み。4月下旬から一時数量減の予想もされ、
	5月以降の出荷見通し 出荷増加は5月の10日以降となる見込み。
JA熊本経済連	現状の生育・出荷状況
	これまでの気象(曇天、低日照)の影響、またここに来ての低温もあり、4月いっぱいには大きな増量は無い見込み。また、樹勢が弱く、例年よりも小玉傾向。
	5月以降の出荷見通し 天候の回復次第ではあるが、平年並みの出荷ペースに戻る見通しではあるが、樹勢の弱さで例年よりも小玉傾向になる見込み。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	きゅうり
----	------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農埼玉県本部	本年実績、見通し(A)	1,000	1,300	1,300	1,700	1,600	1,900
	前年実績(B)	1,089	1,542	1,325	1,708	1,847	1,957
	前年比(A)÷(B)	92%	84%	98%	100%	87%	97%
全農群馬県本部	本年実績、見通し(A)	1,759	2,100	2,100	2,500	2,200	2,000
	前年実績(B)	2,268	2,605	2,022	2,413	2,350	2,348
	前年比(A)÷(B)	78%	81%	104%	104%	94%	85%
計	本年実績、見通し(A)	2,759	3,400	3,400	4,200	3,800	3,900
	前年実績(B)	3,357	4,147	3,347	4,121	4,197	4,305
	前年比(A)÷(B)	82%	82%	102%	102%	91%	91%

○生育状況と見通し

全農埼玉県本部	現状の生育・出荷状況
	5月以降の出荷見通し
全農群馬県本部	現状の生育・出荷状況 4月上旬の出荷量は前年比80%ほど。天候により日々の出荷量が不安定。
	5月以降の出荷見通し 樹勢が弱い産地あるが回復傾向にある。 天候回復すれば例年出荷量には近づく見通し。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	ピーマン
----	------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
全農茨城県本部	本年実績、見通し(A)	600	750	900	950	1,100	1,350
	前年実績(B)	653	783	942	990	1,167	1,470
	前年比(A)÷(B)	92%	96%	96%	96%	94%	92%
JA宮崎経済連	本年実績、見通し(A)	680	620	600	640	700	660
	前年実績(B)	706	661	639	635	692	622
	前年比(A)÷(B)	96%	94%	94%	101%	101%	106%
計	本年実績、見通し(A)	1,280	1,370	1,500	1,590	1,800	2,010
	前年実績(B)	1,359	1,444	1,581	1,625	1,859	2,092
	前年比(A)÷(B)	94%	95%	95%	98%	97%	96%

○生育状況と見通し

全農茨城県本部	現状の生育・出荷状況 周期的な天候・気温の変化により出荷量は不安定だったが、4月中旬ともなり、気温も不安定ながら上昇し肥大も進み、やや安定的な増量傾向になってきた。
	4月下旬～5月上旬にかけての出荷見通し GW前に出荷の山を見込むが天候次第。 5月は出荷の多い時期であり、増量すると見込んでいるが、量的に多かった前年は下回る予想。
JA宮崎経済連	現状の生育・出荷状況 4月入っても天候は不安定な状況が続いており、継続的に着花しておらず、出荷量も安定していない状況。例年に比べて根の張りが悪く天候に左右されやすい。気温も日によって高低差が激しいことから、樹勢も弱っている。 4月中は数量出てこない見通し。
	4月下旬～5月上旬にかけての出荷見通し 今後の天候次第の部分が大いだが、気温も高くなってくることから樹も伸び、増量傾向を見込む。地域によっては、5月末から徐々に切りあがってゆくことから、月末に向かって減少。昨年同様の出荷動向を見込む。

主産県における野菜の出荷状況と見通し

品目	ばれいしょ
----	-------

○前年実績および本年見通し数量

出荷団体	(単位:トン)	4月上旬	4月中旬	4月下旬	5月上旬	5月中旬	5月下旬
ホクレン	本年実績、見通し(A)	12,000	9,000	7,000	7,000	7,000	7,000
	前年実績(B)	13,000	10,000	8,000	7,500	7,500	7,500
	前年比(A)÷(B)	92%	90%	88%	93%	93%	93%
JA鹿児島経済連	本年実績、見通し(A)	2,525	4,180	4,968	2,721	1,355	31
	前年実績(B)	3,355	5,536	5,447	2,907	1,304	518
	前年比(A)÷(B)	75%	76%	91%	94%	104%	6%
計	本年実績、見通し(A)	14,525	13,180	11,968	9,721	8,355	7,031
	前年実績(B)	16,355	15,536	13,447	10,407	8,804	8,018
	前年比(A)÷(B)	89%	85%	89%	93%	95%	88%

○生育状況と見通し

ホクレン	現状の生育・出荷状況(前年秋で収穫終了) 作柄は小玉傾向。 生食向けについては、出荷終盤を迎え、出荷量は漸減している。
	4月下旬～5月上旬にかけての出荷見通し 生食向けについては、例年並の残量を残すのみで出荷量は漸減していく。
JA鹿児島経済連	現状の生育・出荷状況 これまでの曇天・長雨・冷え込みなどから全体的に生育遅れ・不作傾向であり、例年よりも少ない出荷ペースで推移中。
	5月の出荷見通し 今後も出荷の流れは大きく変わる見込みはなく、玉流れも小さい状況であり、例年と比較しても少ない出回りが予想される。